



町議会だより Nagayo Town Assembly Newsletter

# みんなのギカイ

no. 176

令和3年1月20日発行 長崎県長与町議会

12月  
定例会

スパイラルスライダー 廃止へ ……………	03
キャッシュレス決済でポイント還元……………	04
核兵器禁止条約 国へ意見書提出……………	17



澄んだ空に映えるミカンの木

全会一致  
**可決**

# 役場もテレワーク準備へ 避難所にパーティション400個

## 2年度一般会計補正予算（6号）

令和2年第4回定例会を12月1日から11日まで開催しました。  
一般会計補正予算をはじめ、各種条例改正や町道路線の認定など、15の議案を審査しました。なお「町基本構想策定について」の議案は継続審査とし、3月まで特別委員会で審査を行う予定です。

一般会計予算に1億5885万7千円を追加補正し、一般会計総額を193億541万6千円としました。

### テレワーク導入準備

#### 主な質疑

**問** テレワーク導入用の購入備品は、非常時以外の利用はしないのか。

**答** 庁舎内システムのさまざまな機能を一括する。まずは管理職向けに、ペーパーレス会議などで活用したい。

**問** 購入内容にタブレットなどの貸出セットとあるが、具体的な使用方法は決まっているのか。

**答** テレワーク事業と名称が付いているが、平常時でも利用し、かつテレワークでも利用ができるよう機器の購入を検討している。

### 避難所用パーティション

#### 主な質疑

**問** 避難所用パーティション（簡易的な間仕切り）の大きさや購入数はどのくらいか。

**答** 広さが2・1メートル四方、高さが1・5メートル程度で、安否確認や防犯のために中が確認できる仕様の物を400個予定している。

**問** パーティションの保管場所はどこか。

**答** 各避難所の防災倉庫と学校施設での保管を考えている。

### ふるさと納税

#### 主な質疑

**問** ふるさと納税の最新の寄附額と増加の要因は。

**答** 11月末時点で、約4千万円。昨年同期比の1・3倍である。返礼数が昨年の75品目から234品目に増えたのが要因と考えている。

### 成人式のコロナ対策

#### 主な質疑

**問** 成人式の対象人数は。

**答** 対象者は434人で、例年8割が参加するので350人を見込んでいる。

**問** 町民体育館での会場設営費用の予算だが、どうしているのか。

**答** 予定している町民文化ホールの収容人数は600人だが、コロナ対策で制限があれば利用できない。町民体育館はフロアーと2階で710席あるので制限があっても対応が可能である。

※今年度の成人式は中止になりました。

**可決**

議員、町三役、職員の  
期末手当減額へ

11月30日令和2年第3回臨時会を開催し、国の期末手当に係る改正および人事院勧告に基づき、それぞれの期末手当の減額を行いました。減額幅は昨年と比べ0・05か月分です。

全会一致  
可決

# スパイラルスライダー 廃止へ

## 都市公園条例改正

利用者が負傷したことなどを理由に使用を中止していた中尾城公園のスパイラルスライダー（らせん状すべり台）について、令和2年9月議会において町が廃止すると表明しました。それに伴い、スパイラルスライダーの使用に関する規定を都市公園条例から削除する条例改正が提案され、全会一致で可決しました。

### 主な質疑

**問** 当初、町長はスパイラルスライダーを存続させる方針であったが、なぜ廃止に至ったのか。

**答** 町のランドマークでもあり、国の補助を活用し安全な遊具に改修できないか検討してきたが、安全性の担保が難しく、経費もかさむため再開を断念した。

**問** スパイラルスライダーを撤去するのか。

**答** 条例改正は使用しないことだけの提案であり、撤去の有無は決まっていない。公園の長寿命化計画で、撤去費用も国の補助利用が可能か検討している。もし可能であれば撤去したい。

**問** 議会で安全性を懸念する質問が出されてきたが、そのことも考慮したのか。

**答** 議会からの意見も踏まえ研究した。

**問** スパイラルスライダーは町のランドマークとして交流人口の増加に役に立っているということであったが、使用中止による交流人口の減少対策はあるのか。

**答** 中止により中尾城公園の入場者が年間1万人減っている。今後、公園のリニューアルも考えていきたい。

全会一致  
可決

町道路線の廃止 6路線

高田南土地区画整理事業地内……6路線

全会一致  
可決

町道路線の認定 14路線

高田南土地区画整理事業地内……6路線  
池山土地区画整理事業地内……6路線  
高田郷日当野4号線……1路線  
丸田郷老町田線……1路線



各路線の延長や幅員を現地で確認し審査



# 11人が問う

一般質問

質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

一般質問の記事

質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内に要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

会議録の閲覧

会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町議会ホームページで閲覧できます。

会議の中継・配信

本会議の様子を、YouTubeでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

6	金子 恵	議員	① 本町の環境美化について ② 遊休資産の活用について
7	八木 亮三	議員	① パートナーシップ制度導入についての答弁のその後について ② 「ミックンファミリー」を使用する請負契約の一家独占について
8	吉岡 清彦	議員	① 文化の発展や、振興策について
9	西田 健	議員	① 長与町第9次総合計画について
10	堤 理志	議員	① 新型コロナウイルス感染症対策について ② 遊び心のある町づくりについて
11	内村 博法	議員	① 介護に関する課題について ② 教職員の働き方改革について
12	河野 龍二	議員	① 環境問題について ② 小中学校の少人数学級について
13	西岡 克之	議員	① 社会福祉法改正法について ② 企業誘致について ③ 脱ハンコ社会について
14	安藤 克彦	議員	① 学校給食費の公会計化について ② 役場や公共施設窓口におけるキャッシュレス化と税等の支払い方法の拡充について ③ 新図書館建設に向けての現状について
15	安部 都	議員	① 障がい児・者福祉政策について ② 小・中学校における「男女混合名簿」導入について ③ 「長与町における性暴力を根絶し、性被害から町民等を守るための条例」制定等について
16	中村 美穂	議員	① 町道及び公園の維持管理について ② GIGAスクール構想について



かね 金子 めぐみ 議員

# どうする 違反ごみ対策



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

## 回答 問題提起し協働で進めていく

- 議員 ごみステーション  
に、自治会からどのような意見があるのか。
- 町長 不適切に排出されたごみ、いわゆる違反ごみの対応相談がほとんどである。
- 議員 違反ごみは、基本的に排出者のモラル低下が引き起こす問題と捉えている。しかし、現況を考えると行政に頼らざるを得ないがどのような対策を考えているのか。
- 住民環境課長 問題提起をし、協働で進めていくしかないと考えている。

### 監視カメラ代替案

議員 ごみステーション



取り残された違反ごみは近隣の迷惑 モラルの問題です

- への監視カメラ設置を提案していたが、個人情報観点や、データの取り扱いなど難しい面がある。その後の検討内容、また、その代替案としてどのように考えているのか。
- 課長 監視カメラは一定抑止効果があるとは考えているが、個人情報の面などクリアすべき問題がある。現在考えていることは、ステーションの看板に刑罰を示すことや、場所の移動を考えている。
- 議員 長崎市にはごみステーションがない自治会があり、戸別収集している。可能な取組方法と考えるがどうか。
- 課長 違反ごみに対する対策としては効果があるとは考えるが、町全体が戸別収集となった場合、費用面で厳しい面がある。

### 樹木伐採の指導を

議員 町道などにはみ出した樹木の伐採など、土地所有者に指導をする際は緊急車両の通行を考え、高さも考慮した指導が必要と思うがどうか。

■ 土木管理課長 大型車が通らない場所は高さ3メートルという基準がある。これらに従い、パトロールなどを行っていく。

**問** 遊休資産の処分を含めた考え方は

**答** 有効な利活用財源確保に努める

- 議員 県の河川改修工事事業が現在も継続していることから処分できない土地がある。財源確保の観点から今後どのように考えているのか。
- 土木管理課長 現時点では処分はできない。事業完了後、どのようにしていくか考えたい。
- 議員 長与皿山跡地には、



遊休資産の活用 処分の検討は必要です

上部には以前購入し、そのままでの土地がある。未購入の土地があるため長与皿山跡保存基本構想が進んでいない。遊休地にしないためにも交渉をしっかりと行っていくべきだが、どのようにしていくのか。

■ 生涯学習課長 最終的には整備後、町の重要文化財にしていく。そのためにも交渉を続けていく。

■ 議員 事業の進捗がない、利用価値がない土地など放置することは適切ではない。遊休資産(地)の処分を含めた考え方を伺う。

■ 契約管財課長 売却可能な物件がないか各部署と連携を図りながら有効な利活用を自主財源確保に努めていく。



やぎ 八木 三亮 議員

# パートナー制度 議決ならどう対応

## 回答 議会の総意として真摯に検討する



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

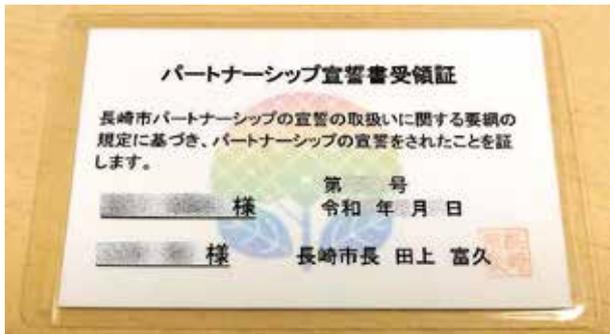
■ 議員 令和元年12月議会において、\*パートナーシップ制度の導入を求める質問を行った際「住民を交えた議論の上で方向性を決める必要がある。」との答弁であったが、その後これまでに住民を交えた議論は行ったのか。

■ 町長 他自治体の動向は研究しているが、町民を交えた議論には至っていない。

■ 議員 パートナーシップ制度は必要な人にとっては無関係な話だが、必要な人にとっては切実な問題である。本町が人権の町をうたうならば必要としている人の立場に立ち、導入すべきではないか。

■ 町長 同性婚の法制化の動向を注視して判断していきたい。

■ 議員 パートナーシップ制度は移住のきっかけや町のイメージアップにもなる。町長は自身をボトムアップ型と言っているが、人権施策担当の総務部から町長へ積極的な提案がなされていないのか、提案はあるが町長が必要ない



長崎市では認められ長与町では認められない二人の絆

と判断しているのか、どちらか。

■ 総務部長 制度導入の前に町民の理解を深めることが先ではないかと考えている。

■ 議員 町民の代表である議会が本町へのパートナーシップ制度導入を求める意見書を議決し町長へ提出したら、町民の声として受け止めるか。

■ 総務課長 議会としての提出であれば議会の総意として真摯に検討し判断する。

### 多様性の尊重を

■ 議員 長与第二中学校に令和4年度より制服選択制が導入される予定だが、女子がスラックスを選べるだけでなく男子がスカートを選ぶことも可能か。

■ 教育委員会理事 不可能ではない。

**問** 特定事業者への発注は是正すべき

**答** 著作権買取交渉を今後も続けたい

■ 議員 本町のイメージキャラクターであるミッキンファミリーの、ミッキン以外のキャラの著作権が本町ではなく特定の事業者にあるのはなぜか。

■ 町長 当該事業者が広報ながよの委託先であった平成18年に広報紙内の挿絵として自主的に作成したため、作者に著作権がある。

■ 議員 ご当地キャラの作成などの際は、著作権の帰属や業務内容を明確にした業務

委託契約を結ぶものだと思うが、なぜそうしていないのか。

■ 秘書広報課長 本町が作成を依頼したものではないため、契約書などはない。

■ 議員 ファミリーを使用する制作物が当該事業者にか発注できない現状は、入札と比較して、本町に不利益や不正が発生する可能性を残す。是正すべきではないか。

■ 課長 当該事業者とは何らか権利の買収の協議を行ったが合意に至っていない。今後も誠意をもって話を進めた



長与町が自由に使えるのはボクだけ！

### \*パートナーシップ制度

自治体が、主に同性のカップルに対して二人の関係が夫婦と同等であると認める制度



よしか 清彦 議員

# 長与三彩窯跡一帯の今後の計画は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

## 回答 町の文化遺産として発信していく

■ 議員 長与三彩窯跡調査のため、土地を購入するが面積はどれだけか。また、駐車場は考えているのか。

■ 教育長 購入合計面積は4710・23平方メートル。一帯の総面積は6789平方メートルとなる。駐車場用地としては考えていない。

■ 議員 今後の計画はどうか。

■ 教育長 令和3年度から5年度の3力年で発掘調査の計画をしている。まず、3年度に、第1期として購入した用地の宅地部分のうち、家屋が建っていない場所を調査する。4年度の第2期では、宅地内の家屋を解体して、家屋が建っていた場所の調査を行う。第1期と第2期の調査および作業の内容は、遺構の測量、遺物の洗浄やナンバリング、写真撮影など、遺物の整理を行う。最終年度の5年度に、遺物の実測や図面の作成などを行い、調査報告書を作成する予定である。発掘調査により重要な遺構や遺物が発

見された場合は、町の重要文化財に指定し、保存・管理に努めると同時に、長与三彩の素晴らしさと本町の文化遺産について、町内外に発信していく。

■ 議員 当地に陶芸の館を移転し、陶芸の振興を図る考えはないか。

■ 教育長 現在のところ移転は考えていない。陶芸の館は、平成9年の開館以来、初心者から熟練者までたくさんの方が利用している。今回、購入する用地の活用については、発掘調査を実施し、その成果のもと、遺物などの保存や管理方法などを決めていく必要がある。

### 資料館の必要性は

■ 議員 本町の歴史を示すうえにも郷土資料館あるいは民俗資料館の開設が必要と思う。陶芸の館跡や長与三彩窯跡利用地に設置するのも一案と思うがどうか。

■ 教育長 現在、図書館の3階に古い文書や農作業用具

などを展示するための資料室はあるが、郷土資料館や民俗資料館のような施設、あるいは展示室などを整備する必要性は認識している。今後の新図書館の建設や発掘調査における成果などを踏まえ、設置場所を含めて検討していく。

■ 議員 郷土資料館あるいは民俗資料館の設置について、長与三彩窯跡利用地、陶



明るい未来があるか 長与三彩窯跡発掘調査 (長与三彩窯跡 購入用地周辺 法妙寺より撮影)

芸の館跡が無理ならば、新図書館を含めた(仮)総合センター内に設置すべきと思うがどうか。

■ 教育長 郷土資料や民族資料を展示するための施設整備は必要であると考えている。現在、(仮)総合センターの設置は想定していないが、資料館の整備については今後検討していく。



# 総合計画の評価と成果は

## 回答 施策ごとに検証し改善につなげる



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

■ 議員 本年が最終年度となる第9次総合計画の評価結果の公表は行うのか。

■ 企画財政部長 毎年公表している。今後、各施策の取組を整理し、その結果を総合開発審議会へ報告し検証を行った後に公表する。

■ 議員 各施策の達成状況の中で「未実施」の項目があるがなぜか。

■ 部長 5年に一度のアンケート調査など、項目によっては評価できないものがある。

■ 議員 消防・防災体制の施策の中で防火水槽設置数が減少しているが、問題はないのか。

■ 地域安全課長 道路・団地の開発などで減少したが、それに代わる消火水などで対応可能である。

### 緊急時の備え

■ 議員 緊急時に備え、**※緊急医療情報キット**の配付や緊急通報装置の貸出などの町民への周知はどのようにしているのか。

るか。

■ 福祉課長 ホームページや広報紙で周知している。

■ 議員 民生委員が現在8人の欠員だが増員の対策はあるのか。

■ 課長 現在、自治会を通じて人選中である。

### 防犯・防災対策

■ 議員 想定外の災害を見据え町民の防災への意識向上を図るため、町全体の防災訓練を実施してはどうか。

■ 地域安全課長 近隣の市町と合同での実施を検討する。

■ 議員 子ども110番の家の設置数が減少傾向にあるがどのような対策を行っているか。

■ 生涯学習課長 広報紙やホームページ、町民のついでなどでパンフレット・チラシを配布し周知している。

■ 議員 犯罪を防ぐ安全な地域づくりを視点に町の防犯対策として何を実施しているのか。

■ 町長 犯罪なく3（さん）ば運動の推進や、出前講座の実施により、町民の意識啓発に努めている。

■ 議員 交通事故防止対策として何を実施しているのか。

■ 町長 防災行政無線・広報車による広報活動や、交通安全体験講習会など、啓発・教育を行った。また、カーブミラーの点検や防犯灯のLED化など、整備・維持管理に努めている。

■ 議員 三菱グラウンド前付



子ども110番の家 地域で守る子どもの安全

近は通勤時間帯に交通量が多く、通学する子どもたちが非常に危険であり対策が必要ではないか。

■ 地域安全課長 町としても認識している。現在は、当該箇所を時速30キロに規制し、さらに時津署へ登下校時の警らの依頼を行っている。

### ※緊急医療情報キット

緊急時に備え、筒状の容器に個人の救急情報を入れ、冷蔵庫に備えておくもの



# 急げ コロナ感染防止と経済対策



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

## 回答 周知と体制整備進める

■ 議員 新型コロナ感染症は、大都市を中心に増加傾向がみられ、経済と住民生活への影響が懸念される。12月から3月までの時期における感染症対策はどうか。

■ 町長 安心安全な医療を提供するため、かかりつけ医が一括して検査・診断を可能とする診療・検査医療機関の登録制度が10月から始まっている。西彼杵郡管内は、11月

18日に制度説明会を開催した。また、発熱患者の減少に最大限の効果を上げるため、乳幼児へのインフルエンザ予防接種を無償化した。町民に対し広報紙やホームページで、感染症対策に関する情報を周知し、医療機関にも丁寧な説明をしながら体制整備を進めていきたい。

■ 議員 地元経済対策はどう考えているか。



商品券で地元循環型経済を

■ 町長 ながよミツケン商品券の追加販売を行い、年末年始の買い物や町内でしてもらえるよう努めている。また、1月2月の経済対策としてキャッシュレスポイント還元事業を行うこととした。

■ 議員 キャッシュレスポイント還元事業はスマートフォンが必要だが、高齢者は利用率が低く制度の恩恵を受けられない場合もある。スマートフォンを持たない高齢者も利用できる商品券事業を実施すべきではないか。

■ 産業振興課長 どのようなことができるかを再度検討したい。

■ 議員 庁舎内や公共施設の造花をやめて、生花を町内業者から購入することを検討してはどうか。

■ 課長 今後研究したい。

問 町長が言う遊び心とは何か  
答 賑わいと元気のある町

議員 町長は所信表明で

「遊び心のある町づくり」をキーワードに加えたいと表明した。しかし、具体的なイメージがつかめない。具体策を示してほしい。

■ 町長 大村湾を一望できる風光明媚な場所に个性的な店舗が増えてきた。海洋スポーツの推進と、自然を楽しんでもらえるスポットとして整備を進め「遊び心」を高めたい。また、本町はウォーキングが似合う町であり、健康ポイント事業、町民総歩きとフォトグランプリも開催した。訪れたことがない店舗や新しい景色を発見できるきっかけとなった。中尾城公園もリニューアルを検討していくなど、賑わいのある元気な町にしていきたい。

■ 議員 SNS、動画配信など町民が楽しんで情報を見られるような対策に力を入れてはどうか。

■ 秘書広報課長 インスタグラムやユーチューブの活用も検討したい。



# 第8期介護保険事業計画の施策は

## 回答 介護保険運営協議会で審議中



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

### 長与町地域包括支援センター

長与町地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護、医療、福祉などさまざまな面から高齢者やそのご家族を総合的に支援します。

#### さまざまな相談に応じています

高齢者のみなさんに関するさまざまな相談をお受けし、必要なサービス等への橋渡しや解決のための支援を行います。

例えば…

- 「介護保険のサービスを知りたい」
- 「退院後の生活が不安」
- 「今の健康状態を維持したい」
- 「家族が悩まれているから心配」
- 「近所にも似たような高齢者がいる」等



#### 自立して生活できるように支援します

介護保険の要介護認定で「要支援1」「要支援2」と認定された方や、要支援者に相当する状態の方を対象に、一人ひとりの生活に合わせた介護予防ケアマネジメントにより、介護予防サービス等の利用のための調整を行います。



#### 高齢者の権利を守ります

高齢者に対する虐待防止への対応や、成年後見制度の活用支援、消費者被害から高齢者を守る活動を行います。

#### さまざまな方面から高齢者を支えます

より暮らしやすい地域にするため、関係機関とのネットワークづくりを行っています。

お問い合わせ・ご相談は  
長与町地域包括支援センター（長与町役場介護保険課内）  
Tel. 065-887-3008  
8時45分～17時30分（土・日・祝日・年末年始を除く）

地域包括支援センターでは各種専門職が介護等のさまざまな相談に応じています

■ 議員 団塊の世代が

2025年頃までに後期高齢者（75歳以上）となり、介護・医療費などの社会保障費の急増が懸念されている。本町の介護計画については平成30年度から3年間の計画である第7期介護保険事業計画が今年度で終了し、来年度から第8期の介護保険事業計画がスタートする。第8期の介護保険事業計画の基本的な方針と主要な施策は何か。

■ 町長 第8期介護保険事

業計画は国および県の基本方針を踏まえ、第7期計画の基本理念を踏襲した内容で、現在、介護保険運営協議会において審議されている。

■ 議員 介護を行う家族介護者の負担を軽減するために家族介護者への支援が必要となるが、支援策についてどのように考えているのか。

■ 町長 町が実施している事業としては、「認知症介護者リフレッシュの集い」「なるほど介護学習会」の開催に

よる介護知識の習得支援と家族介護用品の支給などを行っている。

■ 議員 厚生労働省の昨年12月の発表によれば特別養護老人ホームへの入所を希望する要介護3以上の待機者は全国で29万2千人に上るが、本町の待機者の実態はどうか。今後、待機者が増加することが予想されるが、対策はどのように考えているのか。

■ 町長 待機者は121人である。対策としては、さまざまな専門機関と連携をとりながら、効率的に介護サービスを利用することで、可能な限り在宅での生活を送れるよう、自立支援・重度化防止に向け取り組んでいきたいと考えている。

■ 議員 新たな課題として取り上げられている、一人で配偶者や父母などを同時にケアする多重型介護や、家族の介護に当たる18歳未満の子どもを指すヤングケアラーへの対応はどのように考えているか。

■ 町長 町内にどの程度いるかの実態把握まではできていない。対応としては、窓口などでの相談や訪問による健康調査などにおいて状況把握をするとともに、個々の状況に応じて定期訪問やサービスへつなげるなどを行っている。

問 部活動の教員負担軽減改善状況は

答 外部指導員の協力を得て検討する

■ 議員 部活動の教職員の負担軽減を図るため文部科学省は部活動指導員の積極的な活用を推進しているが、見直しや改善の状況はどうか。

■ 教育長 中学校の教職員の超過勤務の主な要因が部活動指導であることから、部活動後援会などで任命された外部指導者の協力を得ながら、勤務時間縮減に向けた方法を検討していきたい。



かわの 河野 たつじ 龍一 議員

# 二酸化炭素排出ゼロ表明の考えは



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

## 回答 今のところ考えていない

■議員 全国では、2050年二酸化炭素排出ゼロ表明や、気候非常事態宣言をした自治体がある。表明や宣言をする考えはないか。

■町長 市町での行動は必要だが、大きな枠組での行動も重要である。単独での表明や宣言は今のところ考えていない。

■議員 表明や宣言は、町民に協力を訴える意味でも町の決意を示すために必要ではないか。

■住民福祉部長 地球温暖化、気候変動の課題について県や近隣自治体で協議を始めた。表明や宣言は大事だと考えているが、まず何をすべきかを十分検討する中で、表明



地球の温暖化の防止を

や宣言の内容も考えていければと思っている。

■議員 全国では、170自治体が二酸化炭素排出ゼロ表明を行っている。町が表明をすることで、今後、近隣との連携の参考になるのではないかと考えるがどうか。

■町長 非常に大きな問題と考えている。本町はこれまでも二酸化炭素排出削減の事業を行ってきた。今後、何を具体的に取り組んでいくかが大事だと思う。

■議員 今後の具体策が見えてこない。どう考えているのか。

■住民福祉部長 身近にできることを町民や事業所向けに広報していきたい。

問 少人数学級の考えは

答 望ましいと考える

■議員 文部科学省は、少人数学級を進めている。30人学級が実現した場合、どのような対策が必要と考えるか。

■教育長 30人学級の実現は、まだ具体的にない。文部科学省および県から通知を受けてから考えていきたい。

■議員 現状で30人学級が導入された場合、教室の不足などはないのか。



30人学級を早く実現してね

■教育委員会理事 現状の児童数で算出すると、長与小学校では3クラス不足となる。

■議員 通学区区域の変更が行われようとしているが、変更により教室が不足することはないのか。

■理事 不足することはない。

■議員 教育委員会として、30人学級の導入をどう考えているのか。

■教育長 望ましいと考えている。



にしおか かつゆき  
西岡 克之 議員

# 社会福祉法改正に備えはあるか



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

## 回答 地域共生社会実現へ向け取り組む

■ 議員 今回の社会福祉法改正で「※8050問題」「ダブルケア」など複合的な問題を行政が解決に向けて取り組むとき、たらい回しにならないように重層的支援体制整備事業が改正法に明記された。これは①断らない相談支援②参加支援③地域作りの三つを一体的に実施するものである。以上を踏まえ本町の支援の現状について尋ねる。

■ 町長 現在、地域共生社会の実現に向けた取組を進めている。その支援体制整備のため、新たな取組である重層的支援体制整備事業創設を柱とする内容へ社会福祉法が改正され、令和3年4月から施行される。本町での相談支援体制は、相談内容に応じて各部署間、他関係機関と情報共有をし、連携して検討や対応を行っている。この事業は、民間も含めた既存の支援関係機関の専門性や、積み重ねてきた実践など地域資源の強みを生かす包括的な支援体制を構築することが求められてい

る。これらを踏まえて、どのような体制整備を目指せばいいのか全庁的に協議していく。

問 I-T企業誘致の取組は

答 前向きに努力する

■ 議員 私が過去に質問した、I-T企業誘致についてだが、その後コロナ禍で首都圏の企業はリモートでのスタイルが定着しつつある。スピード感を持って臨んでいるか経過について尋ねる。

■ 町長 本町でも雇用環境の充実の観点から企業誘致は有益だ。I-T企業などを誘致し、従業員の移住定住につなげていきたい。長崎県産業振興財団に相談をし、誘致をスムーズに行うための支援策や、具体的な物件情報などの助言をもらっている。なお一層、前向きに努力する。

問 脱ハンコ社会の実現はどうか

答 町も国と一緒に取り組む

■ 議員 現政権では、脱ハンコ社会を掲げる大臣も出現した。世論もその風向きである。どのように対応するのか。

■ 町長 国は、行政手続きの99%以上で廃止決定すると発表した。さらに全国自治体に「押印廃止マニュアル」を作成、通知する予定である。本町でも国の方針に沿い押印



廃止で便利になるかな

廃止に向け検討する。

■ 議員 ハンコ廃止の次は電子申請、電子決済である。準備はどうか。

■ 総務課長 Wi-Fi設備も含め準備する。

### ※8050問題

80代の親が50代の子どもの生活を支えるという問題。背景に子どものひきこもりがある。

### ※ダブルケア

子育てと親や親族の介護が同時に発生する状態のこと。



あんどう かつひこ  
安藤 克彦 議員

# 学校給食費の公会計化は

## 回答 公会計化を進めている



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■ 議員 私は平成24年の3月議会で、本町の学校給食費が私会計で処理されていることによるさまざまな問題点を指摘し、公会計化を求めてきた。導入により、学校給食費の徴収業務による学校の負担軽減、徴収・管理業務の効率化、そして何よりも学校給食費の管理における透明性の向上、徴収における透明性の確保が図られる。昨年7月に国が「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」を示して1年が過ぎたが検討状況はどのようになっているのか。

■ 教育長 現在、公会計制



給食費公会計で明朝会計

度を導入している県内4市の状況を参考にガイドラインに沿って検討を進めている。

■ 議員 いつから実施するのか。

■ 教育委員会理事 ガイドラインでは2年間の準備期間の例示がある。となると令和4年度だが今のところ難しい。早くとも5年度となる。

問 税等の支払い方法拡充の考えは

答 キャッシュレス納付に対応する

■ 議員 新型コロナウイルスの収束が見えない中、人々ができる

だけ接触を控えながら社会生活や経済活動を行っており、商店では現金の受け渡しをセルフ化しているところも増えている。現金直接での決済をできるだけ減らしていくことは、感染防止以外にも多くの利点がある。そこで役場窓口におけるキャッシュレス化についての考えを伺う。

■ 町長 キャッシュレス決済については社会の中で普及と関心が高まっている。ただマイナンバーカードの普及により、役場窓口での決済業務も減少すると推測する。

■ 議員 税等の支払い方法拡充についての考えを伺う。

■ 町長 町税等は、令和3年度からのキャッシュレス納付が行えるよう準備を進める。これにより、金融機関の窓口やコンビニエンスストアに出かけることなく、自宅や外出先で納付することができ、町民の安全と利便性の向上につながると思われる。

問 図書館建設で住民が関わる機会は

答 声を聴く機会をできるだけ多く

■ 議員 新図書館建設について町が先の議会で「令和8年度を目標に更新を想定している。」と明らかにしたこと、多くの町民から喜びの声を聞いた。建設までの年度ごとのスケジュールを伺う。

■ 町長 具体的な施設の規模や機能、複合化、官民連携も含めた整備手法やその財源などの検討を行い、その状況を踏まえて具体的なスケジュールを設定したい。

■ 議員 建設に向けてどのような形で住民が関わる機会が設けられるのか。

■ 町長 新図書館建設では住民がどのような施設を求めているのか声を聴くことが必要と考える。住民の意向やアイデアを聴く機会をできるだけ多く提供できるように努めたい。



# 男女混合名簿導入を推進せよ



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

## 回答 システム上の区別で男女別を使用



男女混合名簿導入しよう！

- 議員 小中学校において、ダイバーシティの観点から子どもたちの人権を尊重するために男女混合名簿導入について考えを問う。
- 教育長 現在、男女別名簿を使用している。可能な限り誤記や読み取りミス回避するため、システム上の区別として男女別名簿を今後も使用する予定である。
- 議員 令和2年3月に県教育委員会から性別を分けない名簿にするようにとの通知が来ていると思うが、従うべきではないのか。
- 教育委員会理事 本町は今後男女別名簿を使用したいと相談したところ、各市町で決めることであるとの回答

- 議員 システム上の区別は、教師の効率性や利便性であり、性的マイノリティの子どもへの配慮を怠ることにならないのか。
- 理事 男女を差別するという認識もないし、そのような教師もいない。
- 議員 男女混合名簿が最初に導入された学校を知っているか。
- 理事 それは承知していない。
- 議員 1990年堺市で、全国初50音別の男女混合名簿が開始された。ジェンダー平等教育の基本的スタートである。男子が先、女子が後としてきた長年の慣例により固定観念で男女を比較して捉えてきたことを撤廃しようと全国的に拡大された。社会的常識を変えるべきである。まずは、卒業式から開始したらどうか。
- 理事 特別な形ではない。これまでどおり男女別名簿を使用する。

性暴力被害者支援 専用相談窓口  
サポートながさき  
☎095-895-8856  
知 照 #8891  
ダイヤル

あなたの話を聞きます。ききたくありませんか。私たちと一緒に、これからのごききをお願いします。あなたの秘密は守ります。

【サポートながさき】  
095-895-8856 性暴力被害者支援専用相談窓口  
【匿名で相談できるダイヤル】  
0570-783-554 性暴力被害者支援専用相談窓口  
【メール相談（匿名で相談）】 サポートながさき

性暴力根絶しましょう

- 議員 空き家を活用しケアホームなどを構築する企業に対する支援・周知はどうか。
- 福祉課長 アドバイスを行う。

**問** 性暴力根絶条例の制定を

**答** 性暴力をなくそう 広報・啓発を展開

■ 議員 性暴力根絶条例の制定はどうか。

■ 町長 あらゆる暴力の根絶を掲げ、県の支援センターや警察等と連携した取組、周知・啓発活動を行っている。条例については、県や自治体の制定を踏まえ必要性を含め研究していく。

■ 議員 コロナ禍において子どもたちの性暴力被害が増えている。暴力・脅迫・同意のない性行為に関して教育現場ではどのように教えているのか。

■ 理事 デートDV教室を開催したり「NOと言える自分を作る」をテーマに指導していきたい。

**問** 重度障害者のケアホーム等の構築は

**答** グループホームは町内2カ所整備

■ 議員 重度障害者のためのケアホームなどの構築の考えはどうか。

■ 町長 グループホームは、家庭的な雰囲気です場所となっており、町内に2カ所整備されている。障害福祉サービスを新たに実施する場合、各事業者が、指定申請を県に行い県の審査を経て事業所の指定が行われている。



# 健康遊具の設置の考えは



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

## 回答 相談があれば検討したい

■ 議員 公園の除草作業が今年度は2回ではなくおおむね1回程度になるのではないかとと思うがその要因は何か。

■ 議員 町道および公園の除草作業は年に何回行われているのか。  
■ 町長 ツツジなどを植えている植樹帯のある町道は、除草・剪定を年2回行っており、他の町道は現場状況に応じての委託や道路管理作業員により除草作業を行っている。公園については町で除草作業を行っている公園は年に1回から2回、また、地域住民で清掃活動を行っている公園もある。



住民の力できれいな公園に（吉無田郷辻平公園）

■ 土木管理課長 町民一斉清掃が無かったこと、また、元年度実績では8人体制で135日稼働しているが、1カ所で2、3日かかる所もあるため、全ての公園を2回行うのは難しい。  
■ 議員 地域住民に清掃を委託している扇塚公園と和二郎公園の委託に回数などの条件はあるのか。  
■ 課長 扇塚公園が年2回、和二郎公園は年3回で委託している。  
■ 議員 清掃活動を地域住民に委託する公園を増やしていく考えはあるのか。  
■ 課長 地元や団体で管理できるならば、増やしていきたい思いはある。  
■ 議員 少子超高齢化社会のため使われていない遊具の撤去があったと思うが、健康遊具の設置についてはどのように考えるか。  
■ 課長 健康遊具の設置については国の公園施設長寿命化計画の補助対象にならないが、相談があれば検討したい。

■ 議員 町民一斉清掃だけでなく住民が除草作業をする時の草刈機の油代やトラックの賃借料を補助する考えはないのか。  
■ 建設産業部長 前向きに検討する。  
問 タブレット端末の学習開始時期は  
答 新年度の4月から  
■ 議員 \*GIGAスクール構想の学校のWi-Fi環境の整備はどのようになっていくのか。  
■ 教育長 今年度町内の小中学校において、校内のLANケーブルを高速大容量のケーブルに変更するなど校内通信ネットワーク整備工事を予定しており、完了は2月末を予定している。  
■ 議員 タブレット端末を1人1台使用する学習の開始予定はいつ頃になるのか。  
■ 教育委員会理事 新年度の4月からになっている。

\*GIGAスクール構想  
児童生徒1人1台学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想。  
\*GIGAスクールサポーター  
学校におけるICT環境整備やルール作りなどを行う技術者



4月からいよいよ始まります GIGAスクール

サポーターは何人でいつ頃までなのか。  
■ 教育総務課長 各学校1人で、3月19日までの契約になっている。  
■ 議員 家庭にWi-Fi環境が整っていない場合はどうするのか。  
■ 教育長 Wi-Fiなど通信を利用しての自宅学習は想定していない。

# 核兵器のない世界を実現するために



「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」

全会一致で採択し国に提出

## 核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書

人類史上初めて核兵器の全面禁止を明文化した「核兵器禁止条約」の批准国が50か国に達し、令和3年1月22日には条約が発効することとなりました。

被爆者の方々の「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という強い思いが国際社会を動かし、批准50か国の達成につながったものと確信します。

核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを全ての国に求める「ヒバクシャ国際署名」は、本年9月に長崎県内の目標署名数である50万筆を達成しました。また、12月1日現在で世界165の国・地域から国内の1,733都市を含む7,974都市が加盟する平和首長会議は、各国に対し、同条約に署名・批准するよう訴え続けています。長与町は、長崎市と同様の被爆地であり、平成6年9月19日「平和で安全な町」宣言を行っています。

核兵器禁止条約は「核兵器をなくすべきだ」という人類の意思を明確にした条約です。この条約の内容を包括的で実効性の高いものにしていくには、核保有国をはじめ、より多くの国が条約に参加しなければなりません。

よって、国におかれては、非核三原則を堅持しつつ、立場の異なる国々の橋渡しに努め、各国の対話や行動を粘り強く促すことによって、核兵器のない世界の実現に向けた国際社会の取組をリードするよう、次の事項に取り組まれることを強く要望いたします。

### 記

唯一の戦争被爆国として一日も早く核兵器禁止条約の署名・批准を行い、それまでの間は、オプザーバーとして締約国会議及び検討会議に参加すること。

令和2年12月11日

長崎県長与町議会



10年間の構想で幸福度日本一 実現なるか

**継続審査**

まちの将来像は  
いかに

基本構想の策定について

これから10年間の町の計画である基本構想の策定について、長与町基本構想に関する調査特別委員会に付託し、審査を行いました。  
詳細に調査をするため、今定例会では結論を出さず、継続して審査することとしました。

# 令和2年度議会報告会をYouTubeで配信しています

本年度の長与町議会報告会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催方法を変更しYouTubeで配信を実施しました。皆様からのご意見・ご質問への回答を含め、各委員会の活動を報告しています。どうぞご覧ください。

なお、今回の議会報告会報告書はホームページでの公開を予定しています。

● 配信ページはこちらです!



次の定例会は **3月2日(火)** 開会の予定です。

## 議長交際費

(令和2年10月1日~12月31日)

香典・生花スタンド等	10,000円(1件)
その他	0円(0件)
<b>支出合計</b>	<b>10,000円(1件)</b>

議員が選挙区内の人に寄附を行うことは、公職選挙法により禁止されています。また、年賀状などの時候の挨拶についても「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されていますので、御了承ください。



## 表紙の写真



長与町のミカン栽培は200年以上前に始まった町の特産品です。「こたつにミカン」というくらい冬の風物詩。太陽の光をいっぱい受け、橙色に輝くミカンが斜面の畑一面を彩る様は、冬の到来を知らせているようです。コロナ感染症予防のためおうち

時間を楽しむ時にも、つつい手が伸びてしまいそうですね。

撮影者 @samidare0314(Instagram)

## 編集後記

謹んで新春の

お喜びを申し上げます

昨年は新型コロナウイルスの対応に追われた一年でした。行事や大会はほとんどが中止になり、悔しい思いをされた方も多かったでしょう。議会と町民の皆様との対話を主とする議会報告会も動画配信という苦肉の策でした。

漢検協会が令和2年の「今年の漢字」を発表しました。政府や都知事が3密回避を訴えたことで多くの人が「密」を意識し続けたことが理由のようです。大切な人との関係が「密」接になり、つながりを再認識する機会になったという声や、政界でも秘「密」が多かった一年とも・・・。

この様な状況だからこそ長与町議会は開かれた議会であり続けるよう努めたいと思います。

(安藤克彦)

## 議会広報広聴 常任委員会

委員長	金子 恵
副委員長	堤 理志
委員	八木 亮三
	松林 敏
	西田 健
	安部 都
	安藤 克彦
	吉岡 清彦



この「ながよ町議会だより」は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOC ペジタブルインキで印刷されています。